

2021 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	一般社団法人お互いさま・まびラボ
活動テーマ	災害公営住宅からダイバーシティーを目指すまちづくり計画イベント事業



平成 30 年 7 月西日本豪雨災害で被災した要配慮者の方々の多くが、町内三カ所に建設された災害公営住宅に入居されています。しかし、新しいコミュニティーになじめず、孤立しておられる方が多い実情があります。災害公営住宅で交流イベントを行い、新たな出会いの場を創出することと、新しいまちづくり計画を作成する中に災害弱者の参加も必要です。私たちはこのまちづくり計画を災害公営住宅に暮らす方々と交流しながら一緒に作り上げたいと思っておりました。

しかし、コロナ禍により人の交流ができず、私たちの活動は大きく制限を受けましたが、何とか3つの活動を行う事ができました。一つ目は、川辺災害公営住宅のとなりにあるぶどうの家 BRANCH にて、12 月 18 日（土）に開催された「オレンジ祭り」です。災害公営住宅の住民と地域住民の交流イベントとして開催し、和太鼓や琴尺八の演奏などと健康コーナー・ガラポンなどの楽しい内容で 50 名ほどの参加者でした。

二つ目は、箭田南災害公営住宅において、12 月 25 日（土）に開催した「クリスマス会」です。災害公営住宅の会長さんが呼びかけて、総勢 25 名の方々がご参加くださり生オケやクリスマス飾りづくりで交流できました。

三つ目は、3 月 29 日（火）、上記の「ぶどうの家 BRANCH」を起点に、川辺災害公営住宅と近隣住民の買い物に困っている方々でジャンボタクシー 2 台を借りて、買い物ツアーをし、帰ってからランチのお弁当をみんなでいただきながら談笑交流をしました。参加者は 7 名、ボランティア・スタッフが 7 名でした。

活動の成果は、コロナ禍でより孤立した要支援者とのつながりをつくるきっかけとして非常に優秀でした。